

2018年度奨学生申請書 ①

記入日 (年 月 日)

写真
(5×4 cm)
上半身近影

※裏面に学校名・姓名を記入の上貼付のこと

フリガナ			
姓 名	※在籍学校が発行する証明書記載通りの姓名を記入してください。		
英文名			
国 籍			
生年月日	西暦	年	月 日生 (満 才)
性 別	男 ・ 女	結 婚	未婚・既婚

現住所	〒 _____ TEL _____
-----	-------------------

在籍校 ※ 2018年4月1日時点の在籍(予定)校及び学年数

名 称 (学校名 ・所属先)	※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科、コース名などは証明書通りの正式名称を記入してください。		
	(2018年4月1日時点の学年：		年)
入 学	年 月 入学	2018年4月1日からの在籍残期間	年

家族状況(自国) ※本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住所	勤務先または学校名
	父			
	母			

日本滞在歴等

日本滞在歴	年	ヶ月
本国等からの仕送り	有 ・ 無	月額： 万円
※現在の奨学金受給状況	有 ・ 無	月額： 万円 (受給期間： 年 月～ 年 月)
※一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金は併給不可、森共立メンテナンス奨学基金奨学金は他奨学金の月額が5万円以下なら可		
日本語能力試験	有 (N1 N2 N3 N4 N5) ・ 無 (日本語学習歴 年 ヶ月)	
住居費	月 万円	住居区分 (寮・下宿アパート・借家・持ち家・その他)

2018年度奨学生申請書 ②

学 歴 (自国を含む)

学校区分	学校名 (所在地)	専攻/学科	修業年限	入学・卒業年月
高 校	()		年	入学 年 月 卒業 年 月
大 学	()		年	入学 年 月 卒業 年 月
その他 ()	()		年	入学 年 月 卒業 年 月
日本語学校	()		年	入学 年 月 修了 年 月
賞 罰	()			

推 薦 書

年 月 日

一般財団法人 共立国際交流奨学財団
理事長 菊川 長徳 殿

被推薦学生氏名 _____

推薦の理由

指導教官・職員 所 属
職 名
氏 名

⑩

※推薦書：2018年4月以降在籍（予定）校の校長、学部長、指導教官／職員によるもの
※日本語でご記入の上署名捺印してください。

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

2018年度 奨学生申請書①～③記入上の注意

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

<p>全般的事項</p>	<p>(1) 原則として日本語(楷書)で記入すること。 (2) アルファベット使用の場合は、活字体で記入すること。 (3) 数字は算用数字を用いること。 (4) 該当する欄はすべて記入すること。 (5) 記入は万年筆またはボールペンで書くこと。 (6) 推薦書(2枚目枠内)以外は、応募者本人が手書きで記入すること。 (7) 名前、フリガナは、全ページ統一して記入すること。 2018年4月以降の在籍(予定)学校が発行する証明書記載通りに記入すること。</p>
<p>在籍校</p>	<p>(1) 2018年4月1日時点の在籍(予定)校及び学年数を記入すること。 2018年4月1日時点の在籍(予定)校以外の記載がある場合は、審査の対象としない。 (2) 「名称」欄は、専門学校生及び短期大学生は学校名と学科を記入する。 大学生及び大学院生は大学名を記入し、大学生の場合は学部名・学科名を、大学院生の場合は研究科名・専攻を記入する。 日本語学校は、学校名とコース名などの所属先を記入する。 2018年4月以降の在籍(予定)学校が発行する証明書記載通りに記入すること。 (3) 在籍残期間は、最短(標準)修業年限で卒業・修了までの残りの期間を記入すること。</p>
<p>家族状況</p>	<p>(1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。 (2) 「勤務先または学校名」欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。 父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。在学中の者は学校名を記入すること。</p>
<p>日本滞在歴等</p>	<p>(1) 本国等からの仕送り及び他の奨学金受給歴は、月額で記入する。 (2) 日本語能力試験合格者は該当する級(N1～N5)に○をつける。 ※旧試験(2009年以前)合格者は下記に該当 1級→N1 2級→N2 3級→N4 4級→N5 (3) 日本語学習歴は初めて日本語を勉強した時から現在までの年数を記入する。</p>
<p>学歴</p>	<p>(1) 学歴については在籍・卒業した学校名を記入すること。</p>
<p>推薦書</p>	<p>(1) 推薦書は2018年4月以降在籍(予定)校の校長、学部長、指導教官/職員が記入する。 (2) 日本語で記入の上署名捺印が必要。 外国語の場合は日本語訳に捺印したものを添付する。</p>
<p>日本留学の目的・将来希望する進路</p>	<p>(1) それぞれ200字以内で、応募者本人が記入すること。</p>